

企業ガバナンス部会第20クール月例セミナープログラム/サマリー(2024/09~2025/08) (ver.3)

2024.09.23
企業ガバナンス部会

統一テーマ：実効性あるコーポレートガバナンスに貢献できる社外取締役・監査役になるために

No.	開催日	テーマ(案)	講演者	視点	場所	備考
1	2024.09.30(月) 14:00~16:00	上場企業の取締役・監査役に求められる法的義務と責任	角田大憲法律事務所 弁護士 角田大憲	上場企業の取締役・監査役を目指すDF会員等が知っておくべき役員の法的義務と責任、特に経営判断原則と内部統制システム整備について、具体的な裁判例も踏まえて解説する。	hybrid	テーマ決定、日程確定
2	10.21(月) 14:00~16:00	知財・無形資産ガバナンスと企業価値向上	一橋大学 経営管理研究科 兼商学部教授 加賀谷哲之氏	日本ではコーポレートガバナンス改革の一環として、知財・無形資産の監督・開示の強化が求められている。過去10年間におけるガバナンス改革の成果について整理したうえで、知財・無形資産の監督・開示の強化をいかに実践していくべきかについて討議する。	hybrid	テーマ決定、日程確定
3	11.29(金) 14:00~16:00	長期投資家から見た資本市場とアクティビズムの潮流(仮)	みさき投資株式会社 マネージングダイレクター 中尾彰宏氏	①「PBR1倍割れの解消」に代表されるような東証からの要請と背景にある問題の構造、②長期投資家から見たアクティビズムの進化と実態、③みさき投資の新たな「アクティビズム」、経営者と対話例	hybrid	テーマほぼ確定、日程確定
4	12.23(月) 13:00~15:00	株主総会動向(仮)	三井住友信託銀行 ガバナンスコンサルティング部 IIR担当部長 加藤佳史氏	今年の各社の株主総会の最新動向を分析し、今後の課題を探る。	hybrid	テーマほぼ確定、日程確定
5	2025.01.23(木) or 30(木) 14:00~16:00	取締役会の実効性評価の実務 ～現状の課題とあるべき姿について～	三菱UFJ信託銀行 コンサルティング部 シニアコンサルタント、 公認会計士	企業のコーポレートガバナンスを強化・維持する上で、最も重要な位置づけにあるものは取締役会である。即ち、取締役会が適切に機能しているかどうかはコーポレートガバナンスが機能しているかどうかの中核だが、社内からはその有効性や適否がなかなか見えずらいのが現状。そのため、外部の第三者機関に実効性の評価を依頼することとなるが、その現場に横たわる問題やあるべき姿について、実効性評価の第一線で活躍されている講師を招いてお聴きしたい。	hybrid	テーマ決定、日程ほぼ決定
6	02.19(水) 14:00~16:00	最近の社外取締役・監査役の実務課題	三優監査法人 名誉会長 杉田純氏	10年以上の連続講演。恒例になった最高人気講座で怒涛の解説がまた今年も聴けます	hybrid	テーマほぼ決定、日程決定
7	03.00(○) 14:00~16:00	M&A 最新動向と行動指針	日本M&Aセンター	企業の成長戦略、価値向上策の一つとしてM&Aが重要なツールになっている。経済産業省は昨年8月に「企業買収における行動指針」を策定し、敵対的買収をも認めるようになった。また、中堅・中小企業においては、事業承継は喫緊の課題であり、円滑な事業承継のために更に一回り大きくなるためにもM&Aは真剣に検討すべき時期に来ている。	hybrid	テーマ未定、時期未定
8	04.23(水) or 25(金) 14:00~16:00	監査役の特権(仮)	日本公認不正検査士協会理事長、元日本監査役協会会長、元三井物産代取副社長兼CFO、元常勤監査役、JAL社外監査役、SCおよびCGのフォローアップ会議メンバー 岡田譲治氏	元日本監査役協会会長から見た我が国のコーポレートガバナンス改革の現状と課題、監査役に期待される役割(仮)	hybrid	テーマ未定、時期ほぼ決定
9	05.00(○) 14:00~16:00	パネルディスカッション 「活きたガバナンスのあり方」	モデレーター:世話役会 パネリスト:社外取締役・監査役 (DF会員)		hybrid	テーマ仮、時期未定
10	06.00(○) 14:00~16:00	未定			hybrid	テーマ未定、時期未定
11	07.00(○) 終日	研究成果発表会			hybrid	日比谷図書文化館を予定